

**国立病院機構岡山医療センターでは、総合診療科医師を募集しています。**

国立病院機構岡山医療センターは、岡山市の郊外北部に位置し、高速道路山陽自動車道の岡山インターチェンジを降りてすぐという交通の利便性に恵まれ、県北や県東からも多くの患者を受け入れている病床数 609 床の地域中核病院です。当院は 33 診療科を有し、高度専門的な医療を行う DPCⅡ群の高度急性期総合病院ですが、その中で総合診療科は専門性に捉われず、地域との窓口としての役割を担い、他科と連携しながら診療に力を入れて参りました。

わが国では少子高齢化社会を迎え、病院機能の分化と地域医療の充実が求められていますが、当院では臓器に捉われずに幅広い視野で全人的な医療を目指す総合診療科の充実を図っています。

また、当院は県内屈指の研修教育病院であり、現在 30 名の初期研修医、50 名の後期研修医・レジデント（期間医師）が研修に励んでいます。優秀で情熱ある研修医、若手医師が多く、病院として今後もさらに研修、育成に力を注ぎたいと考えています。なかでも総合診療科では、後期研修医を対象とした総合診療専門医育成のためのプログラムを用意しており、ホスピタリスト、地域医療・家庭医療の両面から研修が可能です。

機能強化のため、総合診療科の常勤医師と後期研修医・レジデント（期間医師）を募集いたします。

詳細はホームページでご確認の上、ご連絡いただけますと幸いです。

ご応募をお待ちいたしております。